

# 我が国の災害医療のための病院データベースの構築

東原 紘道<sup>1</sup> ・ 池内 淳子<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 防災科学技術研究所 地震防災フロンティア研究センター

E-mail: [higashi@edm.bosai.go.jp](mailto:higashi@edm.bosai.go.jp)

<sup>2</sup> 摂南大学

災害と医療の包括的な工学研究の第一歩として、我が国の災害拠点病院全てを含む基幹病院の総合的な病院データベースを構築し、次に災害救急行動のためにこれと時空間 GIS を統合し、さらに Google マップを使って広い範囲のユーザーに供するシステムを構築した。システムの内容はこれまで開発者である共著者が発表しているが、実はこれを実行した方法論に興味深いユニークな特徴がある。これは筆者が user-born と呼ぶ手法であって、データベースの設計・テストを通しこれと 含む 災害の 設べ